

科目：日文作文

系所組：日本語文學系碩士班

【問題1】

【50%】

日本では、2022年度から、高校の学習指導要領の「国語」科目が、次のように改訂される。

	これまで	これから
必修科目	国語総合	現代の国語 言語文化
選択科目	国語表現 現代文A 現代文B 古典A 古典B	論理言語 文学言語 国語表現 古典探究

[各科目の概要]

「現代の国語」＝実社会・実生活における国語による諸活動(例:スピーチや議論の仕方、資料の説明の仕方など)の能力を育成する科目。

「言語文化」＝上代から近現代に受け継がれた日本の伝統的な言語文化への理解を深める科目。

「論理言語」＝論理的な文章(例:論説文・解説文、学術的な概説文)や実用的な文章(例:法令文・宣伝文)を理解して発表・討論したり、論理的・批判的に読み書きしたりする能力を育成する科目。

「文学言語」＝小説、随筆、詩歌などを読んで評価し、創作に関わる能力(共感・想像して書いたり読んだりする力)を育成する科目。

「国語表現」＝自分の思いや考えを適切・効果的に表現したり、他者とコミュニケーションを行ったりする能力を育成する科目。

「古典探究」＝古典を主体的に読み、自分と社会にとっての古典の意義・価値を探究する科目。

こうした改訂——その中でも、特に、「論理言語」と「文学言語」を区別すること——に対しては、異なる意見[A][B]が出されている。

[A]

こうした改訂では、「文学言語」よりも「論理言語」が多く選択される、と推測される。そのため、生徒が小説に触れる機会が減ってしまう。そして、実学が重視され、小説などが軽視される。そもそも、文章を、「文学的なもの」と「論理的なもの」とに明確に分けることは不可能である。また、「文学」を、美術や音楽のような芸術と同等視することは、不適切である。したがって、こうした改訂には問題がある。

[B]

情報化と国際化が進む現代社会においては、立場や考えが異なる他者との意思疎通や協働が重要となる。そのためには、情報の妥当性や信頼性を判断したり、自分の考えを効果的に構築したりする能力が求められる。しかし、世界と比べた場合、日本の子供は読解力が十分ではない。また、これまでの国語教育では、情緒的な文学鑑賞に重きが置かれ、一方、基礎的な論理教育が十分に行われてこなかった。したがって、こうした改訂は適切である。

※ 注意：1.考生須在「彌封答案卷」上作答。

2.本試題紙空白部份可當稿紙使用。

3.考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

科目：日文作文

系所組：日本語文學系碩士班

〔問題〕

こうした事情を踏まえて、次の条件のもとで、日本語の文章を書きなさい。

①400～600字程度。

②【3つの段落】で、書きなさい。

《1段落》改訂の方向性を批判する[A]の立場に対して、反対意見を考えて述べなさい。

《2段落》改訂の方向性を支持する[B]の立場に対して、反対意見を考えて述べなさい。

《3段落》《1・2段落》を踏まえて、国語の教育、より広く、言葉の教育はどうあるべきか、あなたの考えを述べなさい。

③文体は自由。

④一行30字で書きなさい(横書き)。句読点は字数に含める。

【問題2】

【50%】

次の文章は、高校生の質問〔Q〕に対して、哲学者が答え〔A〕を示したものである。

〔Q〕

人間関係に興味があり、人と積極的に関わってきました。将来は、困っている人を助けたり貢献したりすることをしたいと思っています。

ですが、自分はなぜ人に貢献したいのかと聞かれると、わからないのです。相手の人が困っているから貢献したい、と思っているつもりですが、本音では、自分が認められたいからではないか、という恐ろしい考えが浮かんでしまいました。改めて、貢献するとはどういうことなのか教えてください。

〔一年生・男子〕

〔A〕

困っている人を助ける仕事や、人に貢献する仕事に就きたいという若い人は多いですし、私も、若い人にはぜひ、人のためになる仕事をしてほしいと思っています。

長年、大学病院に勤めていたある医師が、独立して内科の医院を開業しました。ところが誰も患者が来なくて、結局、廃業した、という話を聞いたことがあります。開業する前にも大学病院などで働いていたので、開業して初めて気が付いたはずはありませんが、患者と接しないといけないうことに困惑した、ということでした。たしかに、診察中、パソコンの画面ばかり見ている、検査データについては細かく説明するけれども、患者さんの目を見て話さない医師はいます。そんな医師でも、勤務医であれば、そのことで仕事を失うことはないでしょうが、開業すると、たちまち患者の評判が悪くなります。

そういう意味では、他者に関心があつて、他者に貢献するためにその職業を選ぶ、ということは大事なことです。どんな職業であっても、その視点を欠いてはいけません。

しかし、他者に貢献している自分を過剰に意識するのは問題です。「メサイヤ・コンプレックス」という言葉があります。「メサイヤ」とは「救世主」という意味で、「メサイヤ・コンプレックス」とは、他者に貢献している自分に酔いしれることを言います。自分が仕事をするのが他者貢献になると考えると大事ですが、「他者に貢献することは自分にとっての満足」というような考え方をしないことが大事です。人の役に立っているのだけれど、そのことに少しも気づいていないような貢献の仕方をするのが最善です。自分が貢献したことに意識を向けないということです。

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。

科目：日文作文

系所組：日本語文學系碩士班

また、他者貢献とは決して自己犠牲ではありません。これは、きちんと区別しておかないといけません。他者貢献というと、自分を犠牲にしてでも人の役に立つことをいう、と思う人もいるかもしれませんが、そういうことではないのです。

例えば、人が線路に転落してしまい、そこに電車が近づいてきました。その現場にいる時に、「自分の命の危険を顧みずに線路に飛び込んで、転落した人を助け出せ」と言っているかどうか、ということです。実際にそうする人はいますし、そういう行為を否定するつもりはありませんが、これは自己犠牲的な行動です。まかり間違えば自分の命を失うことになるかもしれません。少なくともそういう行為を他の人に勧めることはできません。「そのような時はあなたも線路に飛び込みなさい」とは言えないのです。

こういう自己犠牲的な行為をすることと、他者貢献とは違います。他者貢献は、回りまわって、結局のところ、自分に戻ってくるものです。人は、互いに補い合って、最終的には自分に何かが返ってきます。だから、仕事をする時に喜びを感じることができます。そういう意味で他者貢献は自分のためでもあるのです。

〔出典：岸見一郎(2019)『哲学人生問答 17歳の特別教室』(講談社)[一部を略記・改編]〕

〔問題〕

以上の文章では、「他者貢献」というものは、「他者への関心」を必要とするが、しかし、「自己満足」でも「自己犠牲」でもない、ということが書かれている。これを読んで、自分の経験を踏まえながら、「人に貢献する」ことについて、あなたの考えを書きなさい。

- ①400～600字程度。
- ②文体は自由。
- ③一行30字で書きなさい(横書き)。句読点は字数に含める。

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。